

社会福祉法人 仁泉会
 〒745-1132 周南市大字湯野158番地
 TEL:0834-83-3711
 FAX:0834-83-3438
<http://www.yasuragi-en.jp/>
 Email:jinsenkai@yasuragi-en.jp

- 特別養護老人ホームやすらぎ苑
- やすらぎ苑デイサービスセンター
- やすらぎ苑訪問介護事業所
- やすらぎ苑居宅介護支援センター
- やすらぎ苑介護支援センター

やすらぎ苑だより

湯野の大自然の中、周南市西部地区の福祉の拠点として、心の安らぎを感じていただける介護を提供します。

桜田中学校・秋月中学校による体験学習



中学生が体験学習に来られました。午前は認知症についての講義を聴いた後、車いすに乗って実際に操作を体験。午後からは、レクリエーションを通して入所者とコミュニケーションをとっていただきました。体験学習を通して、福祉について理解を深め、学生生活に生かしていただけたらと思います。

ボランティア清掃



周南地区労働者組合福祉部及び日本郵政グループ労働組合の皆様から、清掃のボランティアをしていただきました。日頃なかなか行き届かない場所がとても綺麗になりました。やすらぎ苑は、このような方々に支えられています。ありがとうございました。

車椅子等寄贈



周南市西部ロータリークラブ様から車椅子2台、リクライニング車椅子2台、体重計を寄付していただきました。日々使用する車椅子、リクライニング車椅子や健康管理に欠かせない体重計は入所者様の生活や健康管理を支えるものです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

新人職員紹介



特養介護職員 成田 菜穂子

1月からやすらぎ苑に入職しました。ご利用者様に寄り添い、1日1日を大切に、ていねいな介護ができるよう、笑顔でがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

デイサービス看護職員 兼 介護士 佐伯 貞子

1月より、デイサービスで看護師兼介護士として勤務いたします。現在67歳です。利用者様一人一人の個性に関わっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

職員募集



<正職員>

- 特別養護老人ホーム看護職員

<パート職員>

- デイサービスセンターの介護職員
- 訪問介護事業所の訪問介護員

※詳細は、法人ホームページをご覧ください。
<http://www.yasuragi-en.jp/bosyuu.html>

《編集後記》

2019年は年号が令和に変わり新しい時代がスタートしましたが、あっという間の1年でしたね。

今年は子年という事でやすらぎ苑では、男性2名・女性1名の方がいらっしゃいます。子年はどんな年なのか気になったので調べてみました。子年は、新しい物事や運気のサイクルの始まる年になると考えられているそうです。

2020年といえば東京オリンピックがあり、開催まで半年を切りました。私事になりますが、1964年に開催された時にはまだ生まれてなく、スポーツに疎い私ですが、TVの前で観戦したいと思っています。今年は夜更かしせずに観戦できますね。

しっかり日本代表にエールを送りましょう!



和顔愛語 (経営の理念)

人を思う慈しみの心と、やさしい笑顔で、言葉は和やかに

経営方針

1. 人権の尊重と個人の尊厳に配慮した事業を進めます。
2. 安全、安心、信頼を基本に地域全体の福祉に貢献します。
3. 社会的なルールを遵守し、より質の高いサービスを提供します。
4. 経営の持続的発展と社会福祉の将来を担う人材の育成に努めます。

行動基準

1. 感謝と報恩の心でありがとう。
2. 笑顔で一言思いやり。
3. 素直に学ぶ謙虚な心。
4. 報告、連絡、相談で調和の華を。



特別養護老人ホームやすらぎ苑



デイサービスセンター



社会福祉法人 仁泉会
 理事長 竹重 頼子

年頭のご挨拶

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和初めの元旦を健やかに迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年は天皇皇后両陛下がご即位され、「国民の幸せと世界の幸せと平和を願う」と言う思いを込めた令和へと改元されました。また、ラグビー・ワールドカップが日本で開催され、快進撃に日本中が盛り上がりましたが一方で、自然災害の猛威・消費税10%や経済への不安、そして社会保障と私共が一番実感しております人手不足など、懸念する問題も多くあります。

その中で日々悩んでおります人手不足に対処するためには、ラグビーで日本中の合言葉となった「ワンチーム、一人はすべてのために、すべては一人のために」を今一度肝に命じて、入所の方々にとって、より良い施設となるべく職員一丸となって努力していこうと思ひます。

そして何より安心して生活していただくために、防災の面も見直していきたいと考えます。

今年も皆様のご支援・ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。